



WD-TR300 子機登録マニュアル

●本マニュアルはWD-2000シリーズ、WD-3000シリーズ（WD-M300（C）より前のシステム）にWD-TR300を子機登録する方法について記載しています。

目次

1. ソフトウェアに関して	3
2. ソフトウェア構成	4
3. 動作環境	4
4. 準備	5
4-1 必要な機材	5
4-2 TR300とPCの接続	5
5. USBドライバ インストール	6
5-1 WindowsXP の場合	6
5-2 WindowsVista の場合	9
5-3 Windows 7 の場合	12
6. WD-TR300用子機設定ソフトウェア インストール	17
7. WD-TR300用子機設定ソフトウェア アンインストール	20
8. WD-TR300 子機登録方法 (旧WD-3000システムに登録する場合)	21
8-1 準備	21
8-2 プログラムの起動	21
8-3 子機登録手順	24
8-4 「TR300」の WD-3000Web 画面での設定	29
9. WD-TR300 子機登録方法 (WD-2000システムに登録する場合)	30
9-1 準備	30
9-2 プログラムの起動	30
9-3 子機登録手順	31

1. ソフトウェアに関して

「WD-TRシリーズ子機設定ソフトウェア」は以下のソフトを起動メニューで統合しています。

- ・既存の「WD-TR200/TR100 用子機設定ソフトウェア」V2-10
- ・「WD-TR300/TR350 用子機設定ソフトウェア」

本マニュアルは「WD-TR300/TR350 用子機設定ソフトウェア」を下記＜使用条件＞で使う場合に
関してのみ記載しています。その他は＜関連マニュアル＞を参照ください。

＜使用条件＞

- ・WD-2000シリーズ、WD-3000シリーズ（WD-M300（C）より前のシステム）
に「WD-TR200」の代替として「WD-TR300」を子機登録し使用する場合。
- ・「WD-TR200」の代替として子機登録した「WD-TR300」の機能設定。（P27 参照）

＜関連マニュアル＞

- ・WD-TR200/TR100 用子機設定ソフトウェア V2-10
「WD-TR200/WD-WT20 用子機登録ソフトウェアマニュアル」AVT0061210. pdf 参照
- ・WD-3000シリーズ
「WD-3000シリーズ 取扱説明書「設置・設定編」」LST1076-001A. pdf 参照
- ・WD-2000シリーズ
「WD-2000シリーズ 設置説明書（データ設定説明書）」LST0247-001B. pdf 参照

これ以降、「WD-TR300/350 用子機設定ソフトウェア」に関して記載します。

また「WD-TR300/350 用子機設定ソフトウェア」を「子機設定ソフトウェア」、
「WD-TR300」を「TR300」と呼びます。

- メニュー画面は「WD-TR300/350用子機設定ソフトウェア」となっていますが、
「WD-TR300」に関してのみ記載します。「WD-TR350」は、登録できません。

2. ソフトウェア構成

「ソフトウェア一式」には以下のファイルがあり、
インストーラ、マニュアル、USBDRIVER で構成されます。

setup.exe

WDTRSERIESsetup.msi

マニュアル

WD-TR200/WD-WT20 用子機登録

AVT0061210.pdf 「WD-TR200/WD-WT20 用子機登録ソフトウェア マニュアル」

WD-TR300 用旧システム子機登録

WD-TR300 を旧システムに子機登録する方法_PA-099.pdf

WD2000 設置説明書

LST0246-001B.pdf 「WD2000 シリーズ 設置説明書（工事説明書）」

LST0247-001B.pdf 「WD2000 シリーズ 設置説明書（データ設定説明書）」

WD3000 設置説明書

LST1076-001A.pdf 「WD3000 シリーズ（設置・設定編）」

USBDRIVER

TRPC_USBSERIAL.inf

3. 動作環境

最新の動作環境に関してはお買い上げの販売店または弊社営業所へお問い合わせください。

OS : WindowsXP HomeEdition (SP2)
 WindowsVista HomePremium (32ビット版)
 Windows7 HomePremium (32ビット版、64ビット版)

CPU、メモリに容量に関しては各 OS で推奨されている環境とします。

HDD: 50MB 以上の空き容量

ディスプレイ : 1024 x 768 ドット以上、HighColor16bit 以上

その他 : USB 端子 (USB1.1 以上)

- 「設定ソフトウェア」使用時のユーザー権限は、Administratorで行なってください。
- 「設定ソフトウェア」をインストールしたパソコンでは、パワーセーブ機能・レジューム機能を使用しないでください。通信状態や通信データが不安定になることがあります。
(お使いのパソコンによっては名称が異なる場合があります。)

4. 準備

4-1 必要な機材

- ・ WD-TR300
- ・ PC：動作環境は「3. 動作環境」参照
- ・ USB ケーブル：A-ミニ B プラグ （2 m以下のものを使用してください）

4-2 TR300とPCの接続

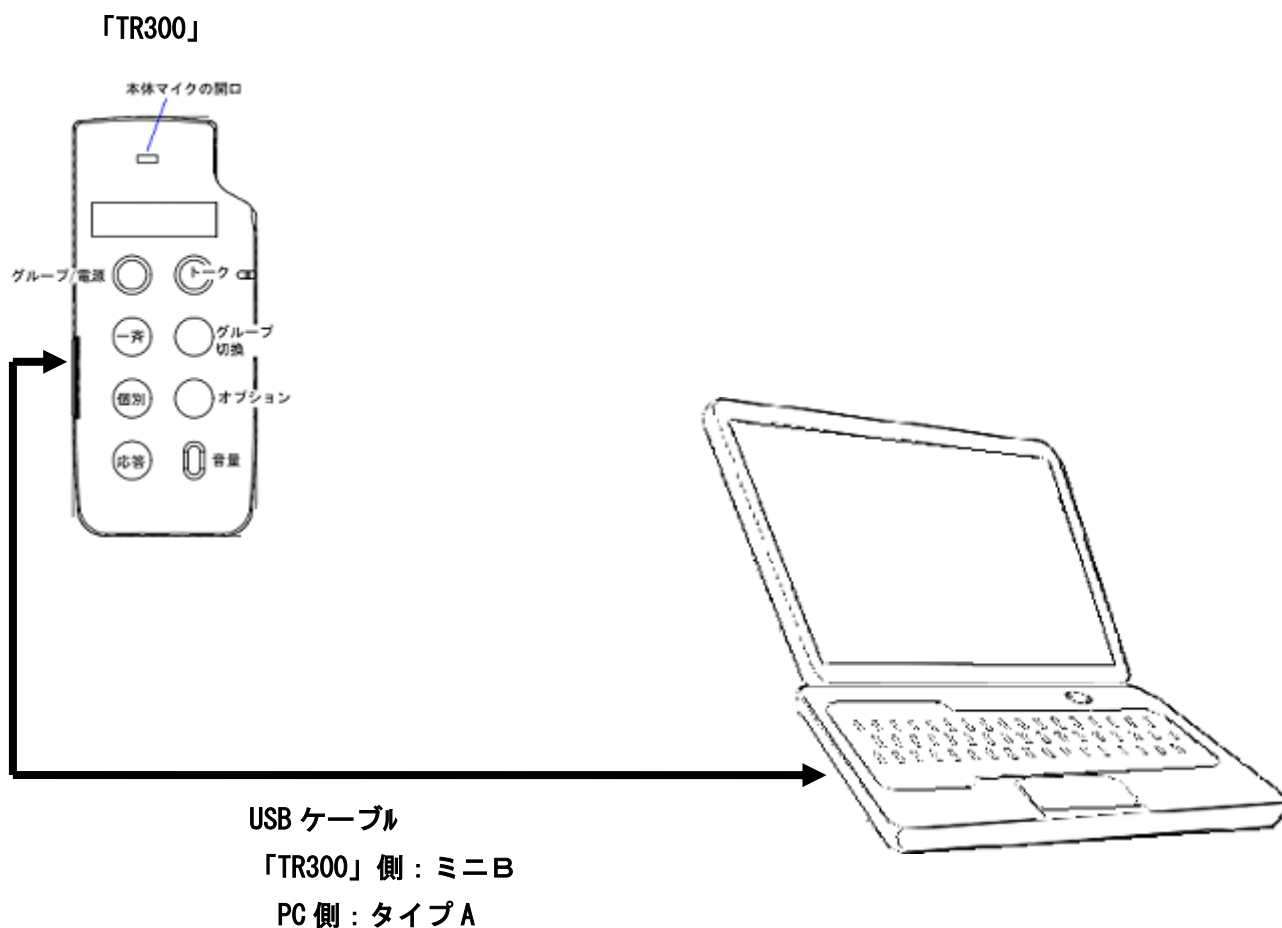
「TR300」とPCを下図のように接続し、PCを起動後に「TR300」の電源をONします。

LEDが緑点滅になります。ならない場合はUSBケーブルを抜き電源OFF後に

USBケーブルを挿し再度電源をONします。

初めて接続する場合のみUSBドライバのインストールが必要です。

「5. USBドライバインストール」へ進んでください。



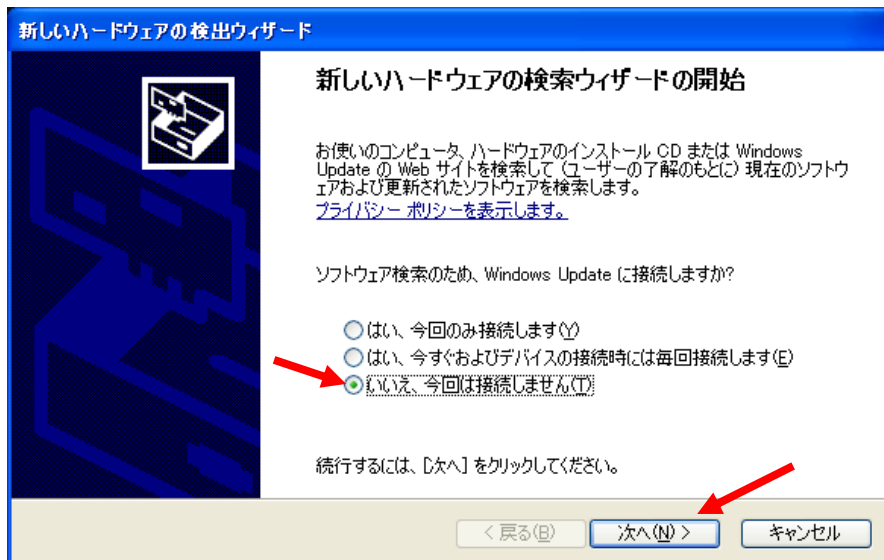
●PCにUSBポートが複数あり各接続する場合は各USBポートにドライバのインストールが必要です。
使用するUSBポートに「TR300」を接続し「5. USBドライバインストール」に従いインストールしてください。

5. USBドライバ インストール

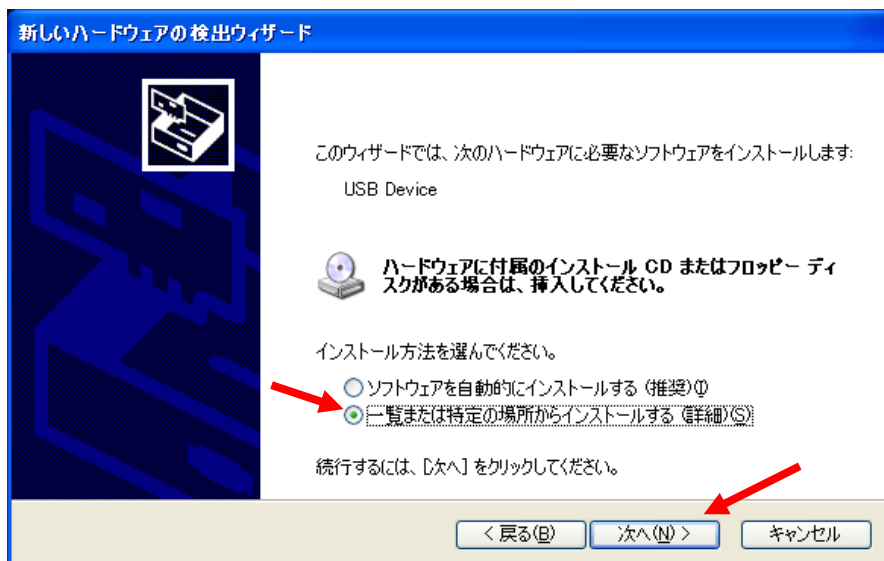
5-1 WindowsXP の場合

1) 「TR300」を PC に USB 接続します。

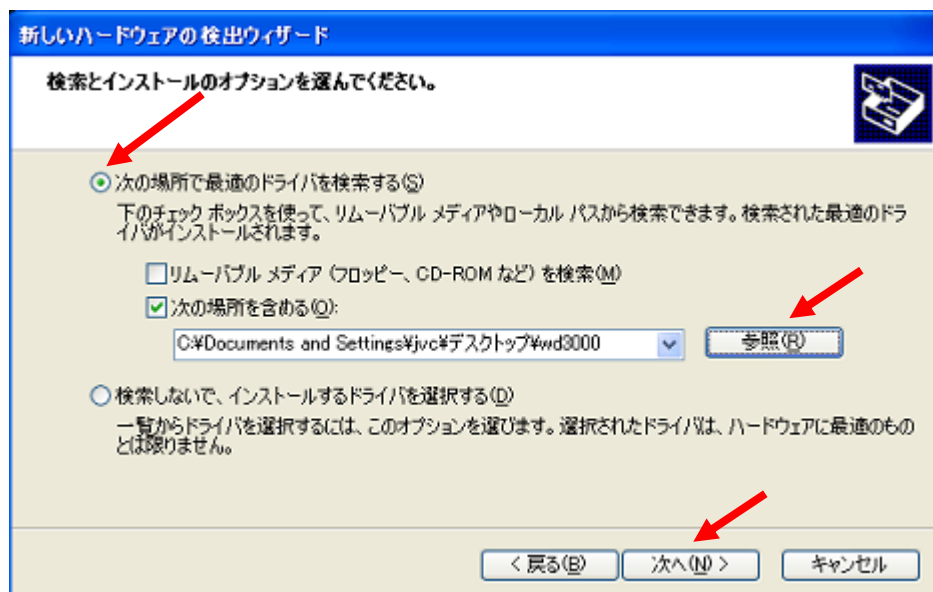
新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されるので、「いいえ、今回は接続しません」を選択して、「次へ」をクリックします。



2) 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 3) 「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、「参照」をクリックして「子機設定ソフトウェア」一式の展開場所を指定し、「次へ」をクリックします。



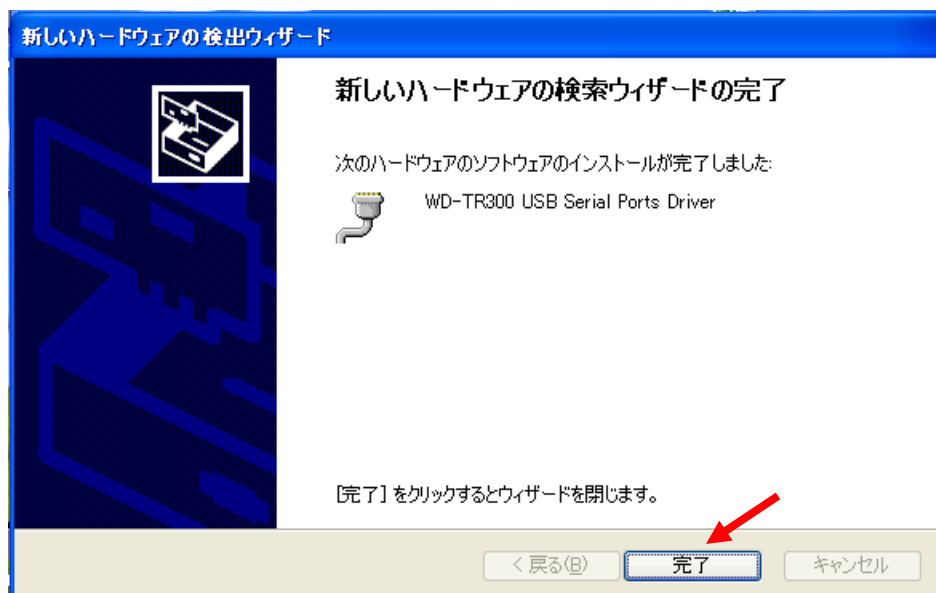
- 4) 「続行」をクリックします。



5) USB ドライバソフトウェアのインストールが行われ、終了すると次のようなメッセージが表示されます。

「完了」をクリックしてウィンドウを閉じます。以上でインストールは完了です。

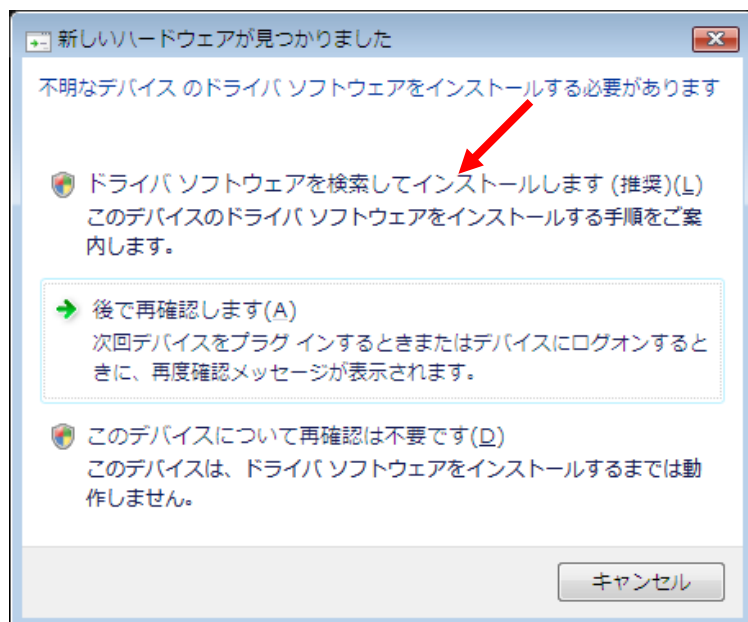
「子機設定ソフトウェア」から USB 接続した「TR300」を自動認識しデータを取得して表示することができるようになります。



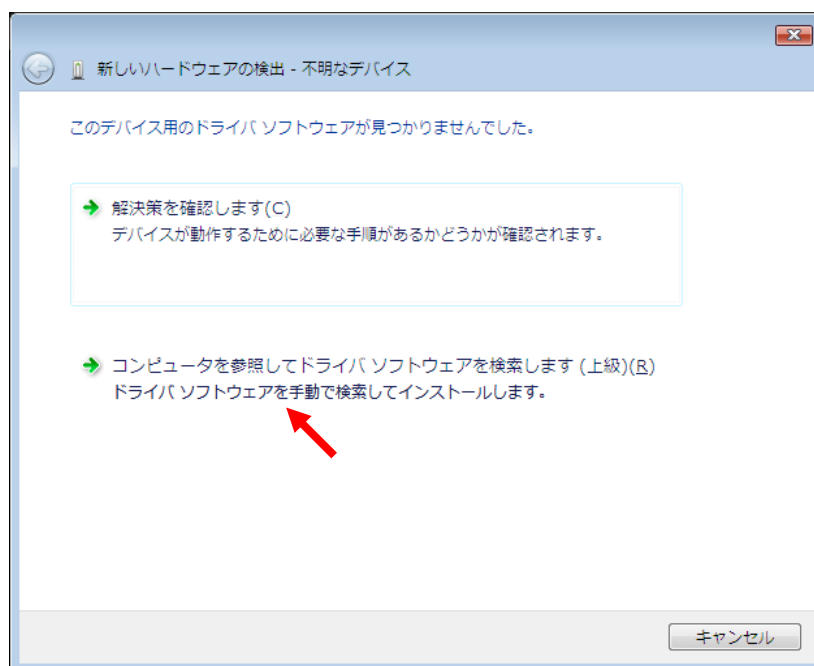
5-2 WindowsVista の場合

1) 「TR300」を PC に USB 接続します。

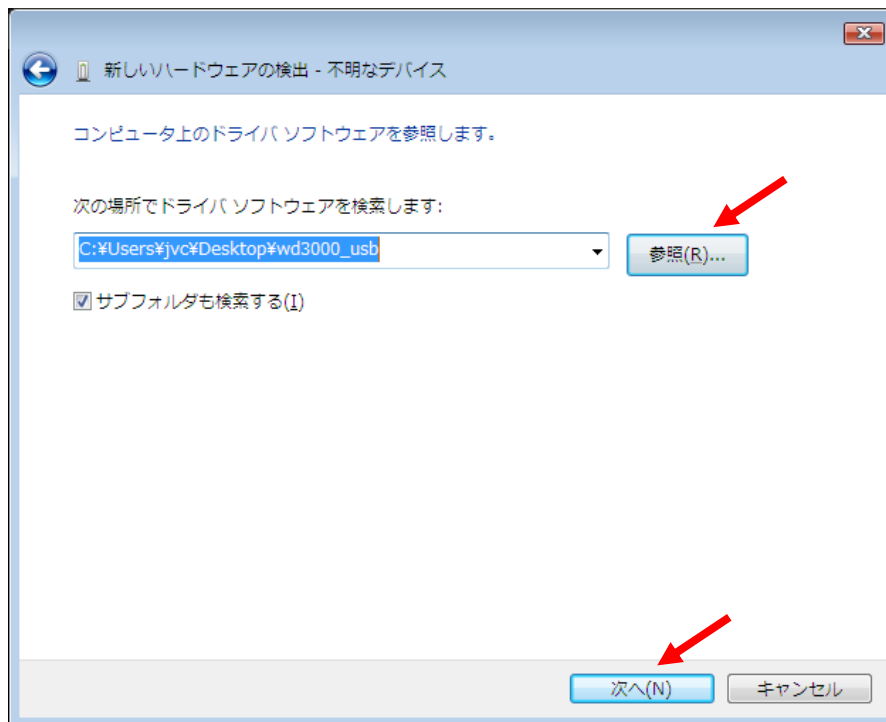
ウィンドウが表示されるので、「ドライバーソフトウェアを検索してインストールします」をクリックします。



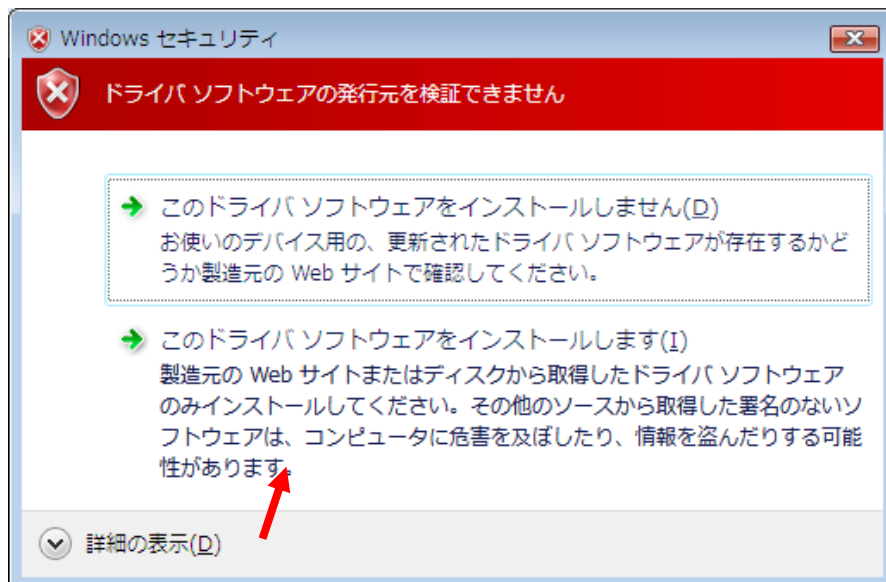
2) 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



- 3) 「参照」をクリックし、「子機設定ソフトウェア」一式の展開場所を指定し、「次へ」をクリックします。



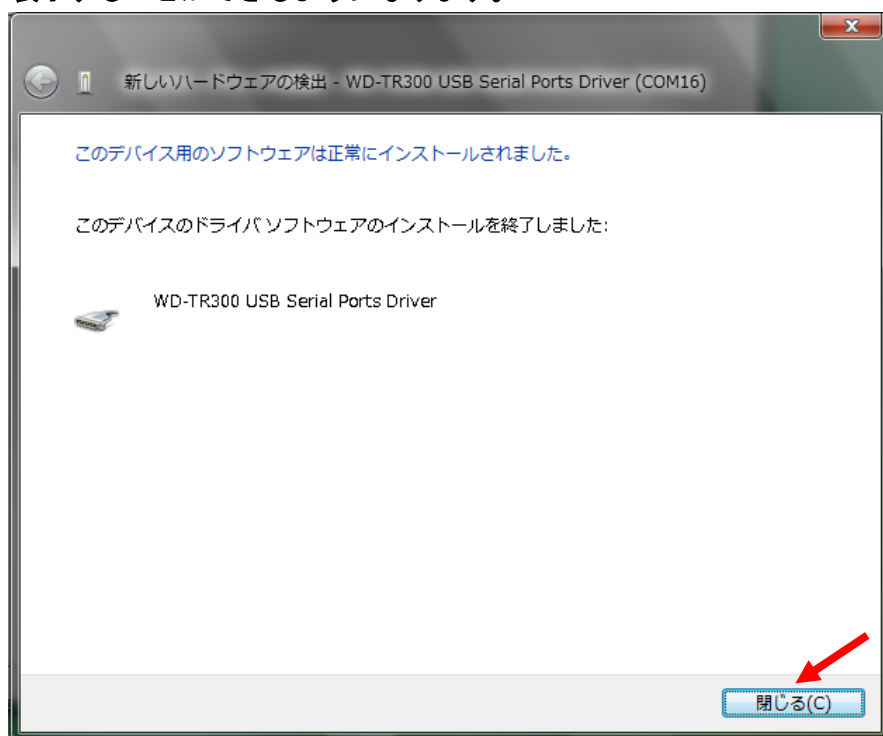
- 4) 「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。



5) USB ドライバソフトウェアのインストールが行われ、終了すると次のようなメッセージが表示されます。

「閉じる」をクリックしてウィンドウを閉じます。以上でインストールは完了です。

「子機設定ソフトウェア」から USB 接続した「TR300」を自動認識しデータを取得して表示することができるようになります。



5-3 Windows 7 の場合

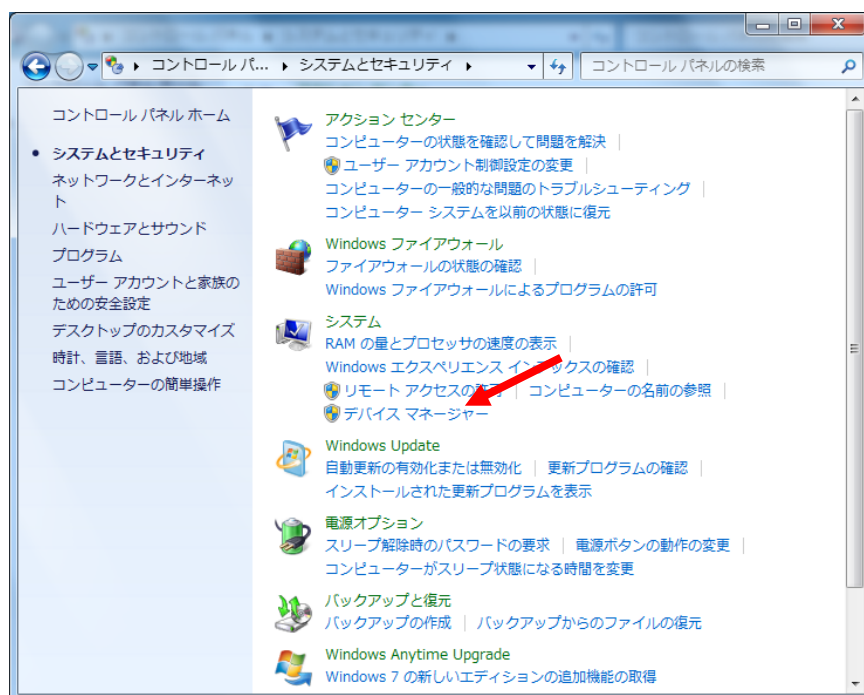
1) 「TR300」を PC に USB 接続します。

Windows 画面の「スタート」から「コントロールパネル」をクリックすると、コントロールパネルのウィンドウが表示されます。

「システムとセキュリティ」をクリックします。

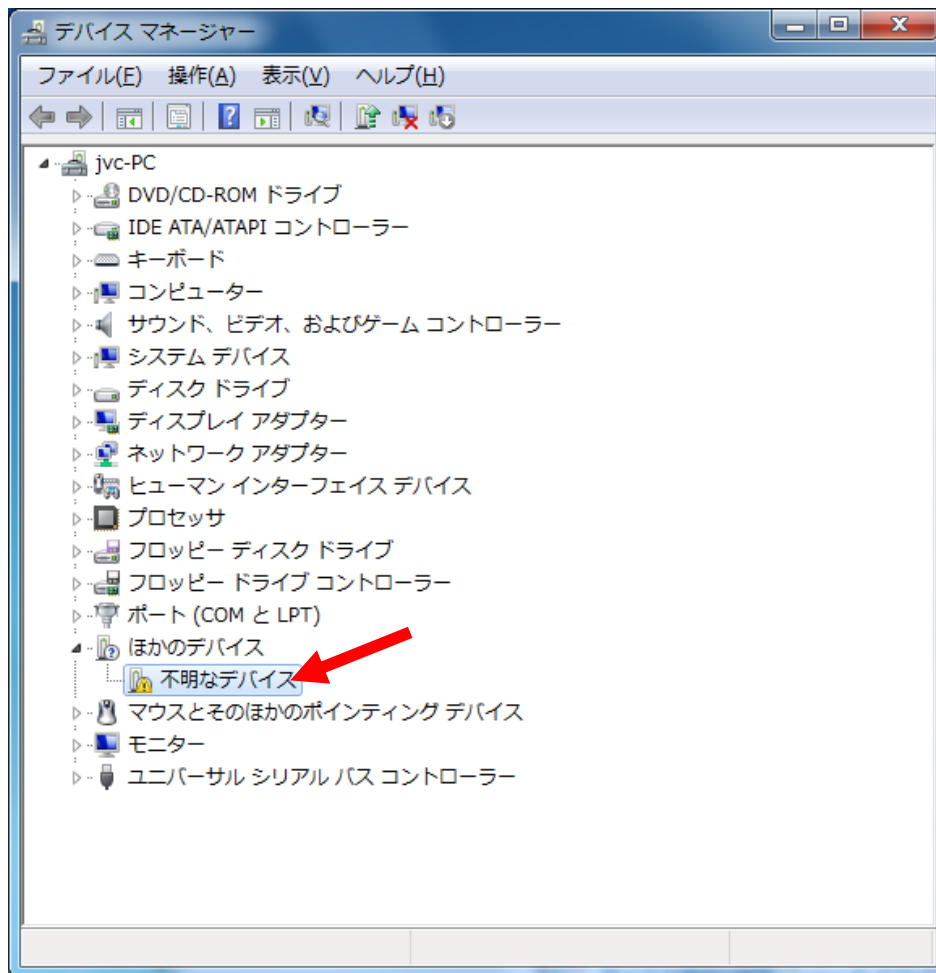


2) 「デバイスマネージャー」をクリックします。

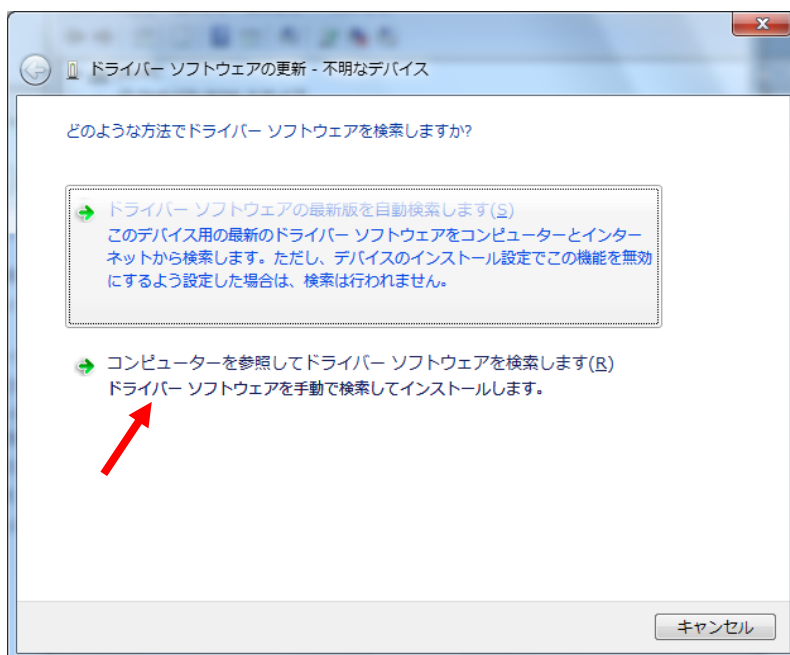


3) 「ほかのデバイス」に「不明なデバイス」が表示されます。

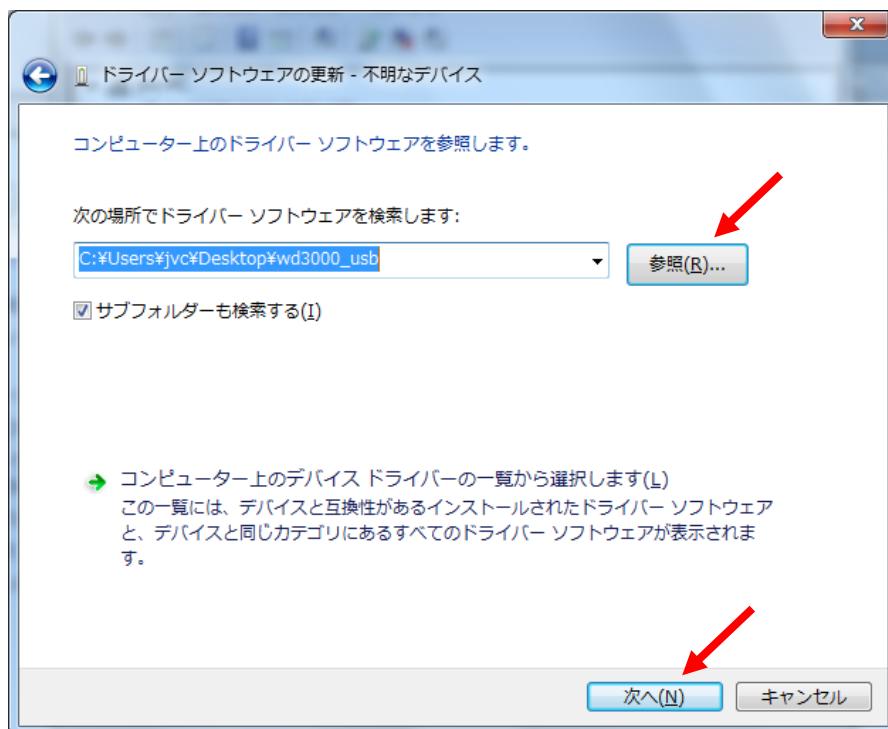
「不明なデバイス」を右クリックして、「ドライバソフトウェアの更新」を実行します。



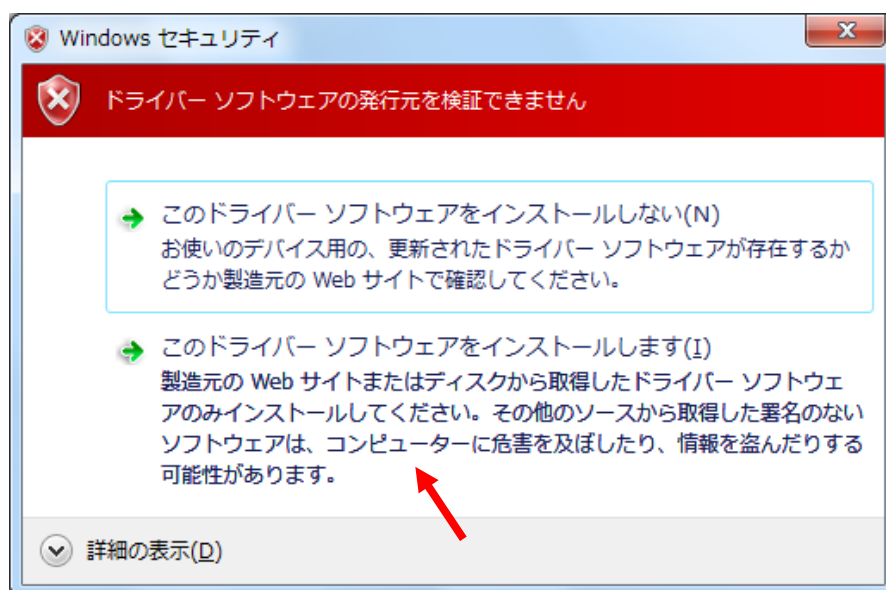
4) 「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



5) 「参照」をクリックして、「子機設定ソフトウェア」一式の展開場所を指定し、「次へ」をクリックします。

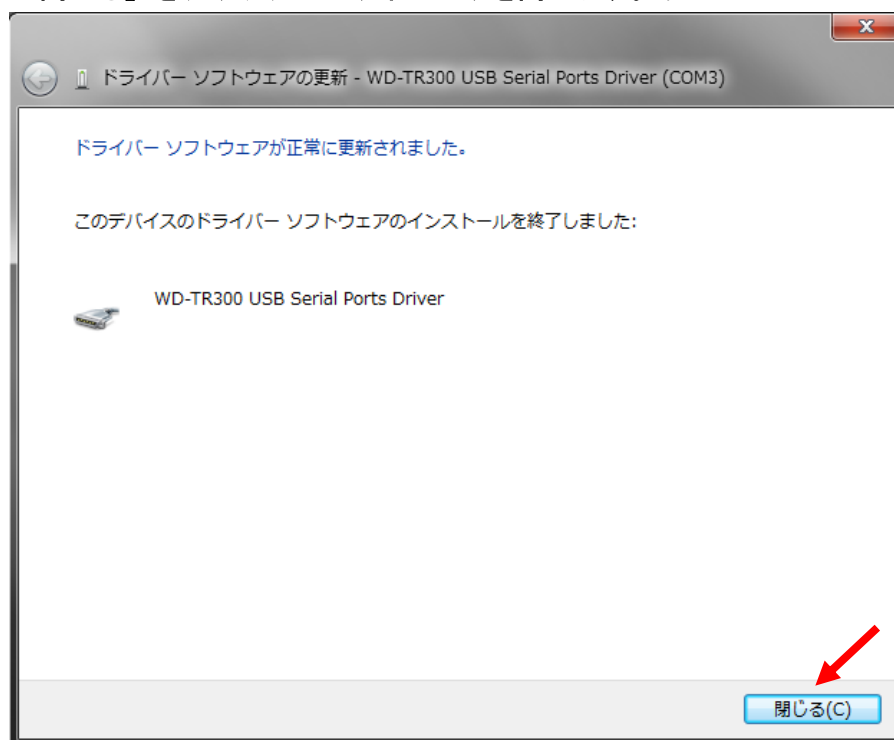


6) 「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックします。



7) USB ドライバーソフトウェアのインストールが行われ、終了すると
下のようなメッセージが表示されます。

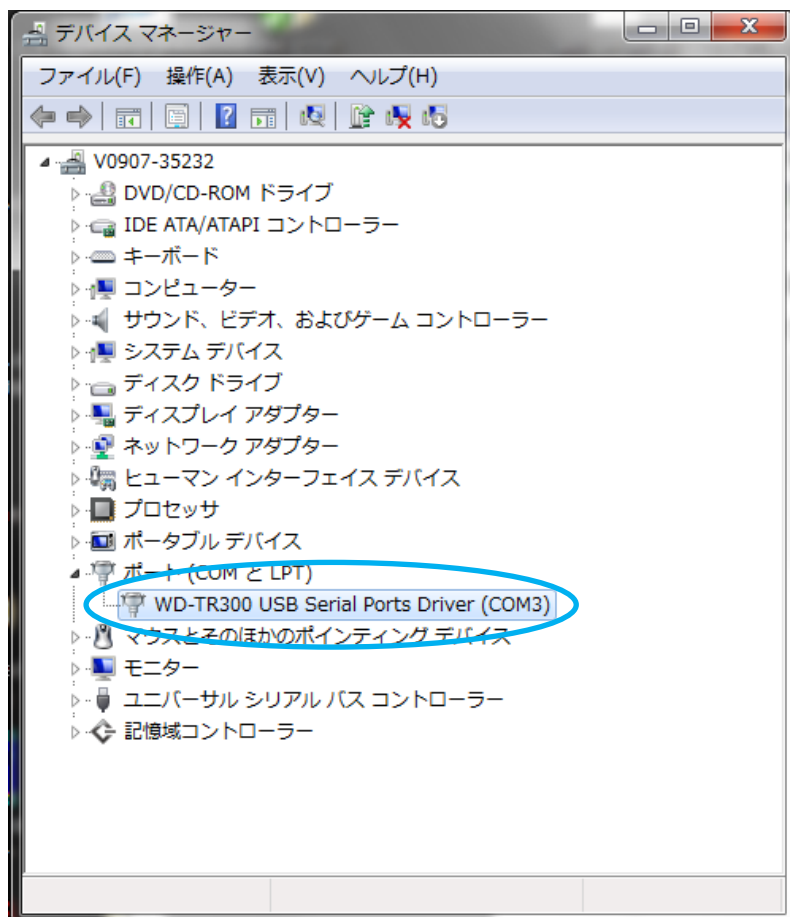
「閉じる」をクリックしてウィンドウを閉じます。以上でインストールは完了です。



- 8) デバイスマネージャーの「ポート (COM と LPT)」に「WD-TR300 USB Serial Ports Driver」が追加されていれば、正常にインストールされています。

「子機設定ソフトウェア」から USB 接続した「TR300」を自動認識しデータを取得して表示することができるようになります。

※メニュー>コントロールパネル>ハードウェアとサウンド>デバイス マネージャ



6. WD-TR300用子機設定ソフトウェア インストール

◆インストールを始める前に

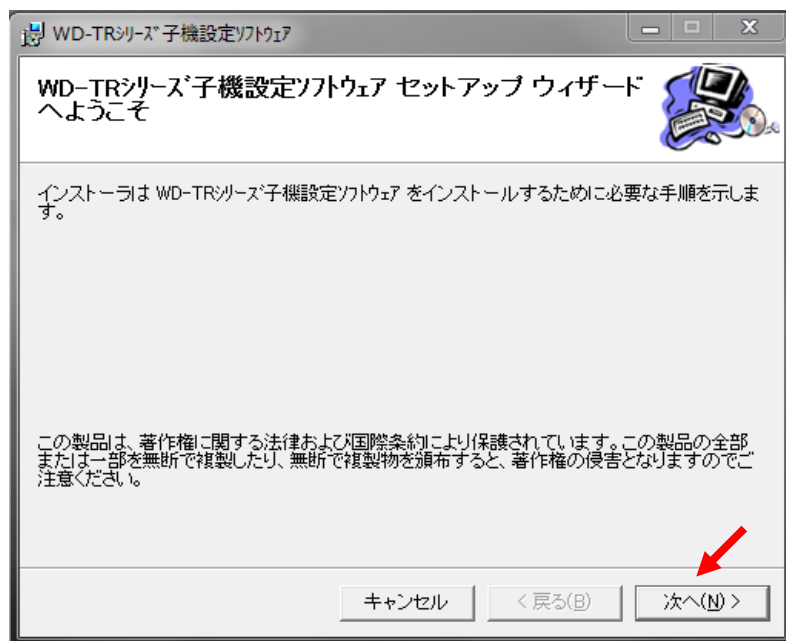
「設定ソフトウェア」をインストールするときは、Administrator権限を持つユーザーでパソコンにログインします。Administrator権限やユーザーアカウントの設定については、Windowsのヘルプを参照してください。

◆再インストールする場合

再インストールする場合は「7. WD-TRシリーズ 子機設定ソフトウェア アンインストール」を実行後にインストールしてください。

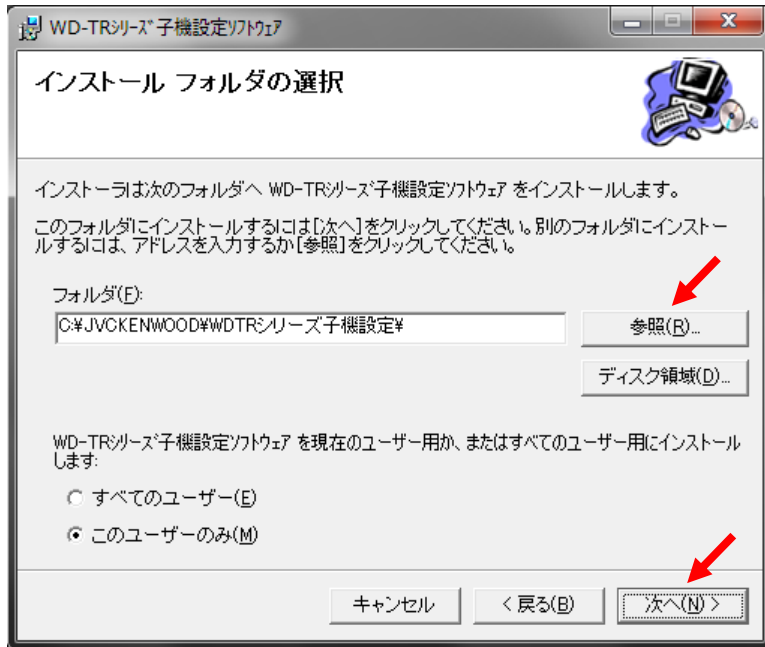
- 1) 「子機設定ソフトウェア」一式を展開したフォルダの「setup.exe」をダブルクリックで起動します。「次へ」をクリックします。

※Windows7 の場合「ユーザアカウント制御 次の不明な発行元からのプログラムをこのコンピュータへの変更を許可しますか？」が表示されるので「はい」をクリックします。



- 2) 画面に表示されたフォルダにインストールする場合は「次へ」をクリックします。
フォルダの変更を行う場合は「参照」をクリックするかフォルダ名を直接入力後
「次へ」をクリックします。

※Windows7 の場合はフォルダの変更はしないでください。

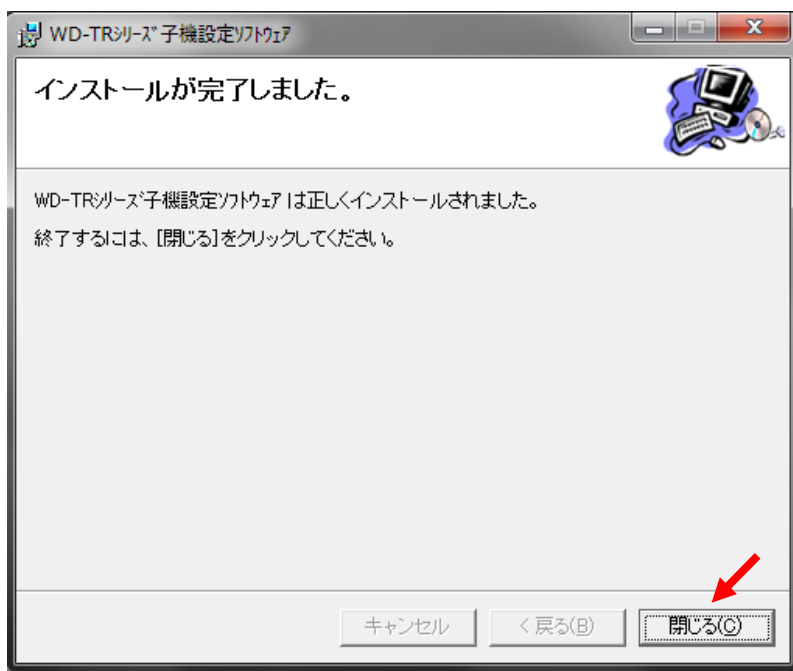


- 3) 次の画面が表示されるので「次へ」をクリックするとインストールが開始されます。



4) インストールが完了すると次の画面が表示されます。

「閉じる」をクリックしてウィンドウを閉じます。以上でインストールは完了です。



7. WD-TR300用子機設定ソフトウェア アンインストール

◆アンインストールを始める前に

「設定ソフトウェア」をアンインストールするときは、Administrator権限を持つユーザーでパソコンにログインします。Administrator権限やユーザーアカウントの設定については、Windowsのヘルプを参照してください。

1) WindowsXP の場合

Windows コントロールパネル→プログラムの追加と削除

プログラム一覧から「WD-TR シリーズ 子機設定ソフトウェア」を選択し「変更と削除」をクリックします。

2) WindowsVista の場合

Windows コントロールパネル→プログラムと機能

プログラム一覧から「WD-TR シリーズ 子機設定ソフトウェア」を選択し「アンインストールと変更」をクリックします。

3) Windows7 の場合

Windows コントロールパネル→プログラムのアンインストール

プログラム一覧から「WD-TR シリーズ 子機設定ソフトウェア」を選択し「アンインストール」をクリックします。

「設定ソフトウェア」で作成された「C:\WDTR300設定ログフォルダ」は削除されません。

8. WD-TR300 子機登録方法（旧WD-3000システムに登録する場合）

「TR300」を「WD-3000シリーズ（WD-M300（C）より前のシステム）」に登録する方法

8-1 準備

- 1) PCに「子機設定ソフトウェア」と「TR300」USBドライバをインストールしておきます。
- 2) 「4. 準備 TR300とPCの接続」のようにPCに「TR300」を接続します。
- 3) WD-3000のシステムを準備します。

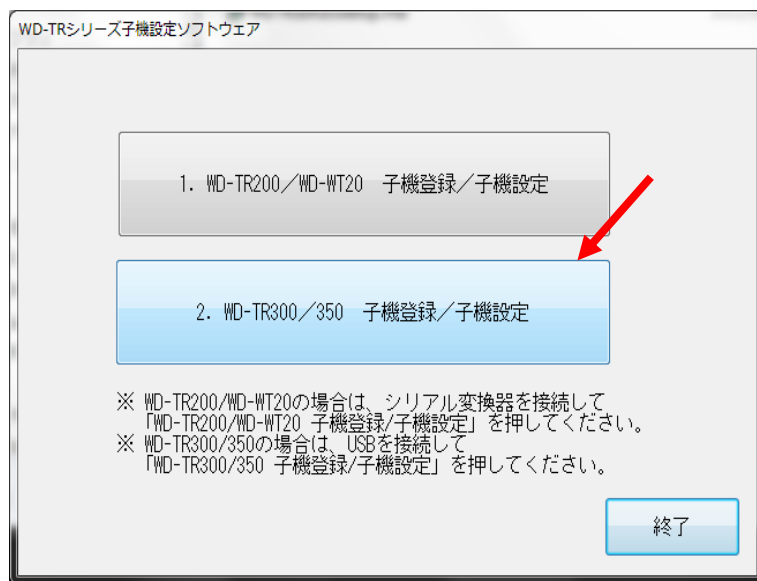
「WD-3000シリーズ取扱説明書（設置・設定編）」を参照（P38）しWD-M300とPCを接続します。

「デジタルワイアレスインターカムシステムWD-3000」Webのページを開けるようにします。以降「WD-3000Web画面」と呼びます。

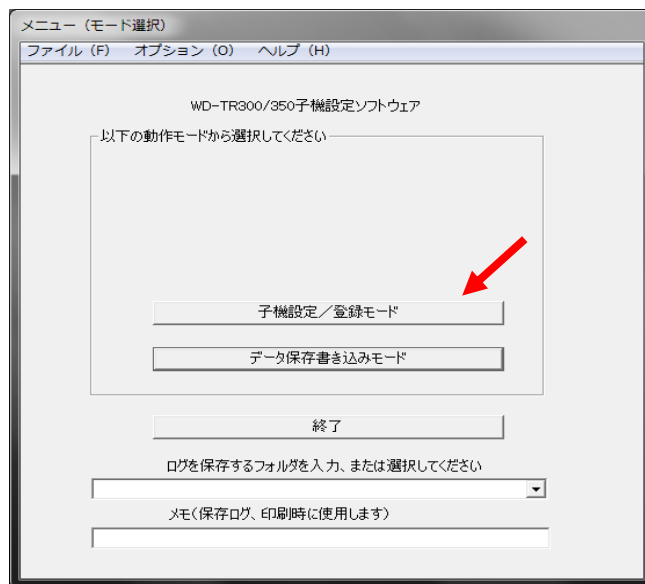
※1)の「子機設定ソフトウェア」と3)「WD-3000Web画面」は別々のPCでなく1台のPCで起動し操作できます。

8-2 プログラムの起動

- 1) Windowsメニューの「WD-TRシリーズ子機設定ソフトウェア」をクリックし起動します。
「2. WD-TR300/350 子機登録／子機設定」をクリックします。



2) 「メニュー (モード選択)」の「子機設定／登録モード」をクリックします。



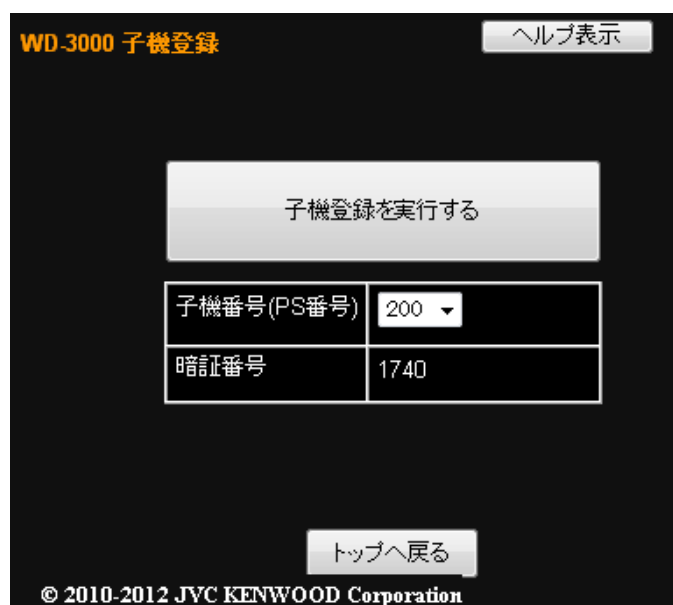
3) 処理中のプログレスバー表示後、「子機設定／登録モード」が表示されます。



- 4) 「WD-3000Web 画面」 トップページから「子機登録」をクリックする。



- 5) 「WD-3000 子機登録」が表示されます。



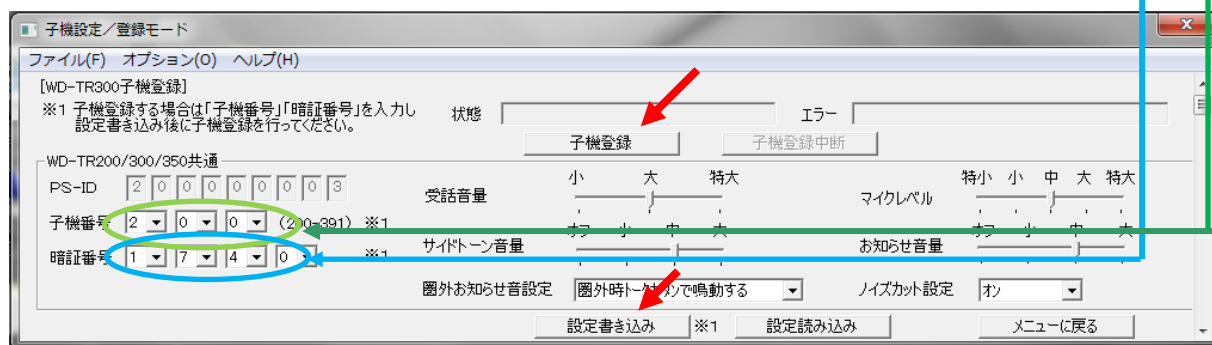
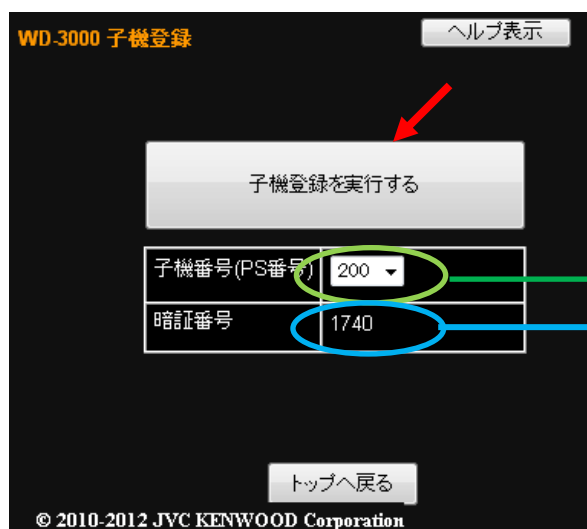
8-3 子機登録手順

「WD-3000 子機登録」と「子機設定／登録モード」を操作し子機登録します。

子機登録後はシステムの設定が必要となります。

「LST1076-001A.pdf WD3000 シリーズ（設置・設定編）」を参照（P48）し設定を行ってください。

- 1) 「WD-3000 子機登録」に「子機番号」、「暗証番号」番号が表示されるのでこれを「子機設定／登録モード」の「子機番号」、「暗証番号」へ入力します。

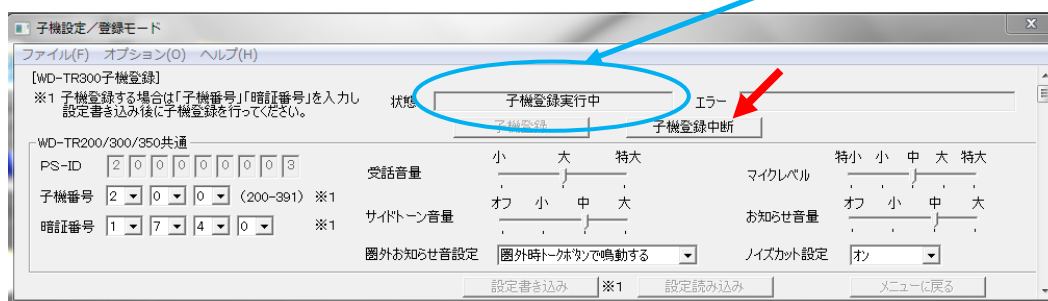
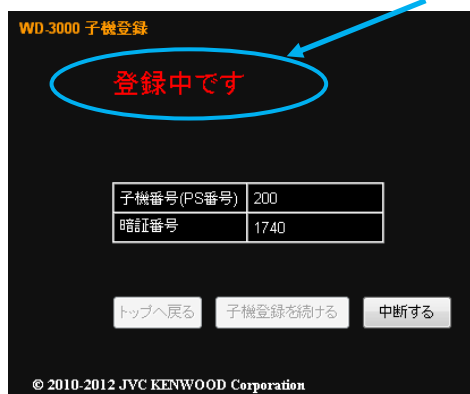


- 2) 「子機設定／登録モード」の「設定書き込み」をクリックします。
処理中のプログレスバーが表示され、保存が完了すると閉じます。
- 3) 「WD-3000 子機登録」の「子機登録を実行する」をクリック後、
「子機設定／登録モード」の「子機登録」をクリックします。

4) 登録が始まると「WD-3000 子機登録」が「登録中です」に変わります。

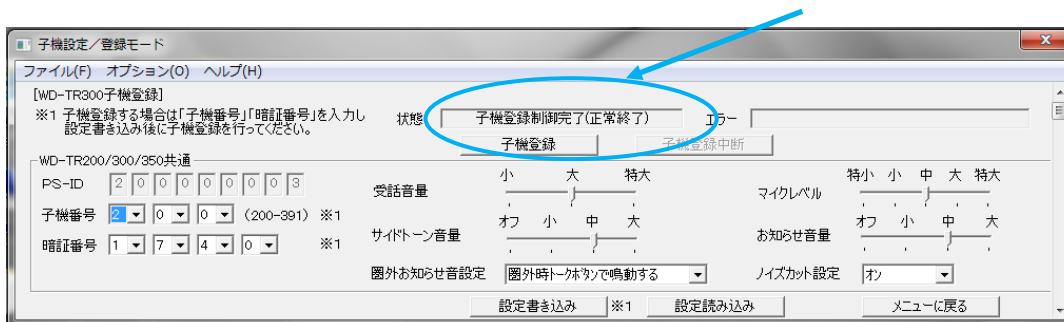
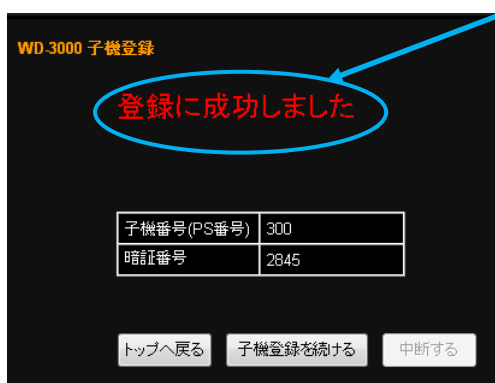
「子機設定／登録モード」が「子機登録実行中」に変わります

※「子機設定／登録モード」が「子機登録実行中」にならない場合は「子機登録中断」をクリックし、再度「子機登録」をクリックします。



5) 子機登録が完了すると「WD-3000 子機登録」が「登録に成功しました」に変わります。

また、「子機設定／登録モード」が「子機登録制御完了（正常終了）」に変わります。



妨害電波があると登録が成功しない場合があります。

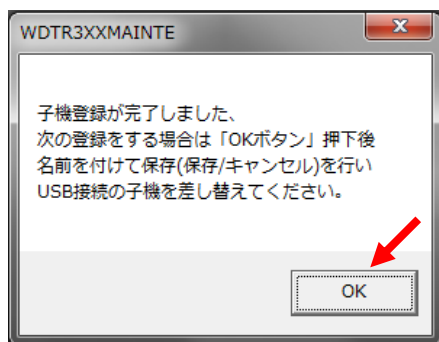
＜WD-3000子機登録 画面＞

- ・失敗表示の場合は「子機登録を続ける」をクリックします。
- ・登録中表示の場合は「中断する」をクリック後、「子機登録を続ける」をクリックします。
- ・「8－3子機登録手順」を再度行います。

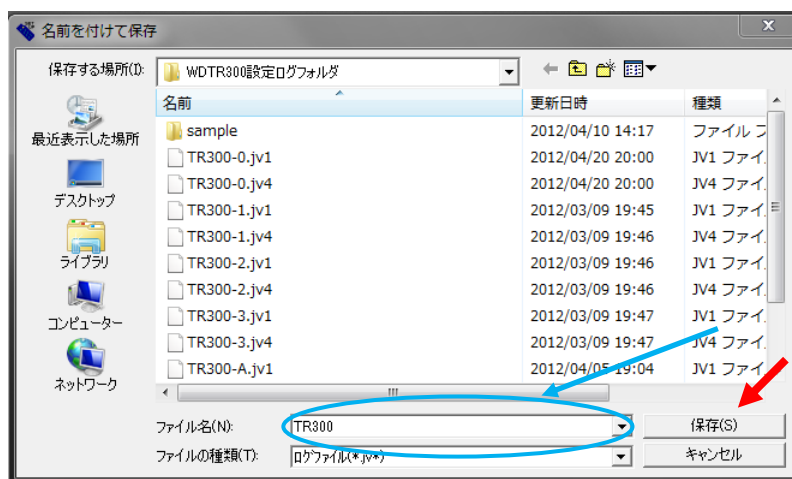
＜子機設定／登録モード 画面＞

- ・登録実行中の場合は「子機登録中断」をクリックし、その後に「8－3子機登録手順」を行います。
- ・エラー表示がされた場合も同様に「8－3子機登録手順」を再度行います。

- 6) 子機登録が完了すると、「子機登録／設定モード」で次のメッセージが表示されるので「OK」をクリックします。



- 7) 「名前を付けて保存」画面が表示されるのでログを保存する場合はファイル名を入力して「保存」を、保存しない場合は「キャンセル」をクリックします。

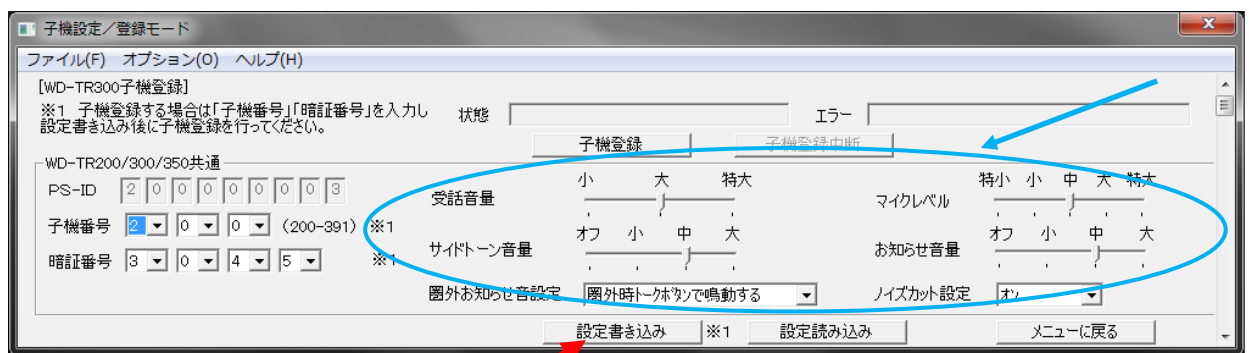


8) 登録完了後、継続して登録した「TR300」を「子機設定／登録モード」から設定することができます。

※子機番号の変更はしないでください。

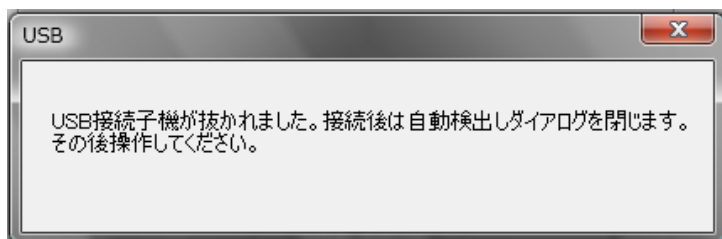
- ・ 圏外お知らせ音設定
- ・ 受話音量
- ・ サイドトーン音量
- ・ マイクレベル
- ・ お知らせ音量
- ・ ノイズカット設定

各項目を設定し「設定書き込み」をクリックします。プログレスバーが表示されるので閉じれば書き込みは完了です。

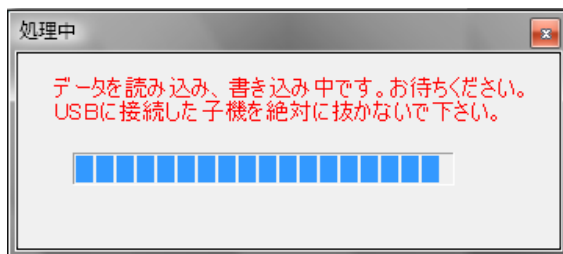


設定項目の詳細は「WD-TR200/WD-WT20 用 子機登録ソフトウェア マニュアル」を参照してください。設定は子機登録時でなくても変更することができます。

- 9) 継続して「TR300」を登録する場合は USB を抜き別の子機を接続してください。
USB を抜くと次のメッセージが表示され、接続すると自動検出しダイアログを閉じます。接続時は処理中のプログレスバーが表示され、閉じると子機の交換は完了です。
「8-3 子機登録手順」を繰り返し登録が行えます。



USB接続した「TR300」は下記の処理中が表示されている時は絶対に抜かない
てください。表示されていない時は抜き挿しができます。



8-4 「TR300」のWD-3000Web画面での設定

- 1) 登録した「TR300」は次の「WD-3000Web画面」で設定を行うことができます。
子機選択項目に子機登録した「子機番号」を入力し「選択」をクリックします。
各設定項目を設定した後「更新」をクリックします。

子機番号	200
PS-ID	0000000000
内線番号	200
招集対象	非対象
ホームグループ	G1 <input checked="" type="checkbox"/> G2 <input type="checkbox"/> G3 <input type="checkbox"/> G4 <input type="checkbox"/> G5 <input type="checkbox"/> G6 <input type="checkbox"/> G7 <input type="checkbox"/> G8 <input type="checkbox"/>
外線一般着信対象	モード1 <input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し モード2 <input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し モード3 <input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し モード4 <input type="radio"/> 有り <input checked="" type="radio"/> 無し
機能ボタン1(グループ)	グループ
機能ボタン2(一斉)	一斉
機能ボタン3(個別)	個別
内線番号	000

詳細は「LST1076-001A.pdf WD3000 シリーズ（設置・設定編）」を参照（P48）し子機設定を行ってください。

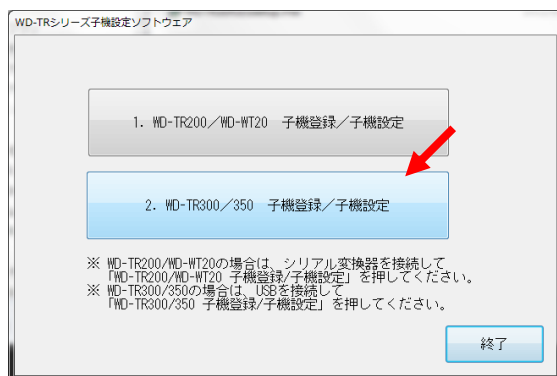
9. WD-TR300 子機登録方法 (WD-2000システムに登録する場合)

9-1 準備

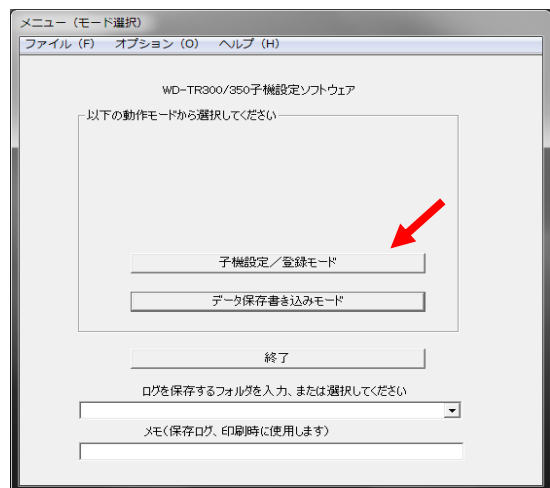
- 1) PCに「子機設定ソフトウェア」と「TR300」USBドライバをインストールしておきます。
- 2) 「4. 準備 TR300とPCの接続」のようにPCに「TR300」を接続します。
- 3) WD-2000のシステムを準備します。
「WD-2000 シリーズ設置説明書 (データ設定説明書)」を参照 (P11) しシステムと多機能電話機を準備します。

9-2 プログラムの起動

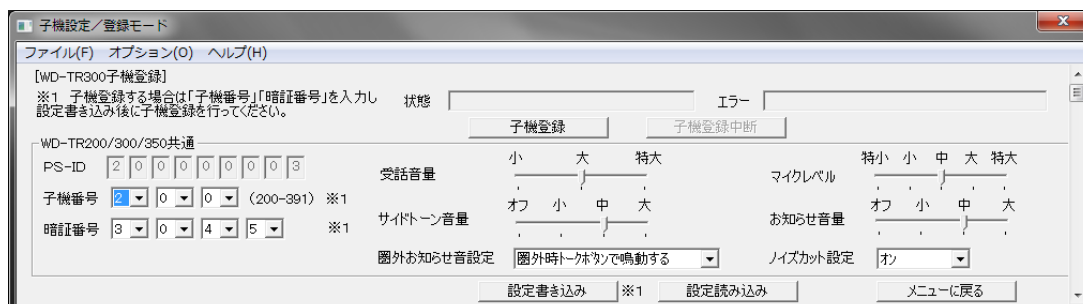
- 1) Windows メニューの「WD-TR シリーズ 子機設定ソフトウェア」をクリックし起動します。
「2. WD-TR300/350 子機登録/子機設定」をクリックします。



- 2) 「メニュー (モード選択)」の「子機設定/登録モード」をクリックします。



- 3) 処理中のプログレスバー表示後、「子機設定/登録モード」が表示されます。



9-3 子機登録手順

「WD-2000多機能電話機」と「子機設定／登録モード」を操作し子機登録をします。

子機登録が完了しても「インカムのグループ数設定」および「インカムの通話グループのメンバー登録」を行なわないと子機は使用できません。

「WD2000シリーズ設置説明書（データ設定説明書）」を参照（P17）ください。

1) 「WD-2000多機能電話機」をプログラムモードにします。

「スピーカボタン」押下→「##*#」押下→パスワード「①②③④⑤⑥⑦⑧」→「転送」押下

1-23 MON 10:10AM
100
リレキ ケンサク ナイセン セツテイ

2) プログラムモードが表示されます。

プログラムモード
キホン サービス オフ 1 オフ 2

3) 910101を押下で次の画面が表示されます。終了する場合は応答ボタンを4回押します。

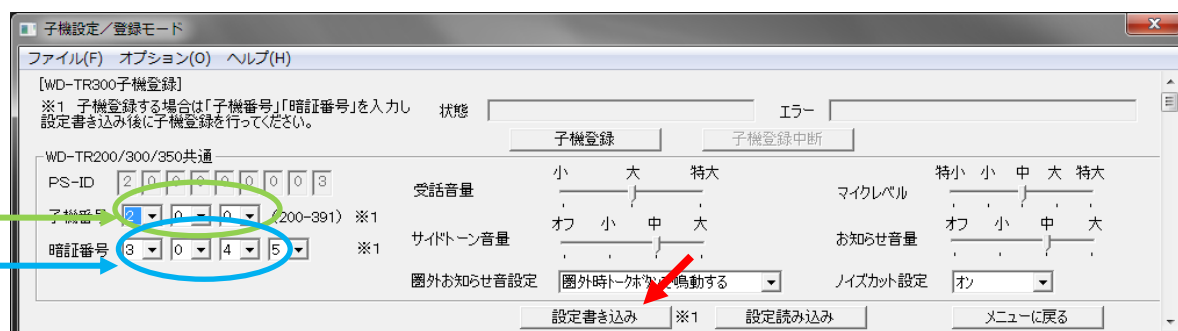
「子機設定／登録モード」が準備できたら「1」→「転送」押下。

91-01-01
アルファ(1)/ジエイ(2)?
<- ->

4) PS_NO（子機番号）と PASS（暗証番号）が表示されます。

91-01-01
PS_NO:200 PASS:3045
<- ->

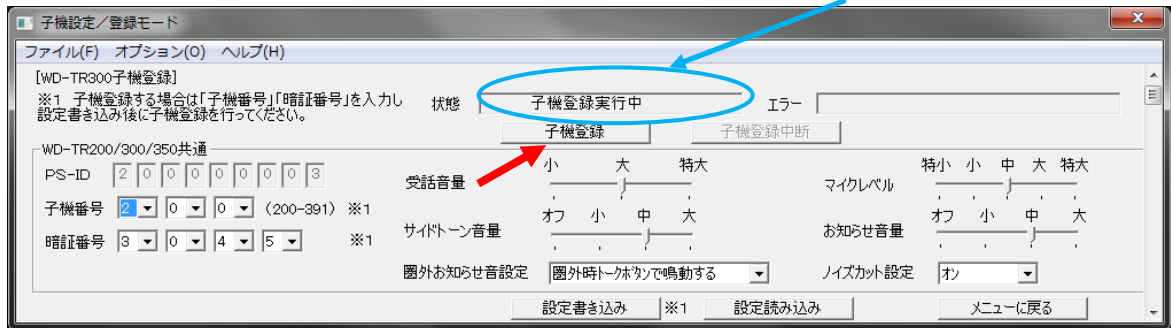
5) 4) の PS_NO（子機番号）と PASS（暗証番号）を「機設定／登録モード」の「子機番号」、「暗証番号」へ入力します。「子機設定／登録モード」の「設定書き込み」をクリックします。処理中のプログレスバーが表示されます。保存が完了すると閉じます。



6) 「子機設定／登録モード画面」の「子機登録」をクリックします。

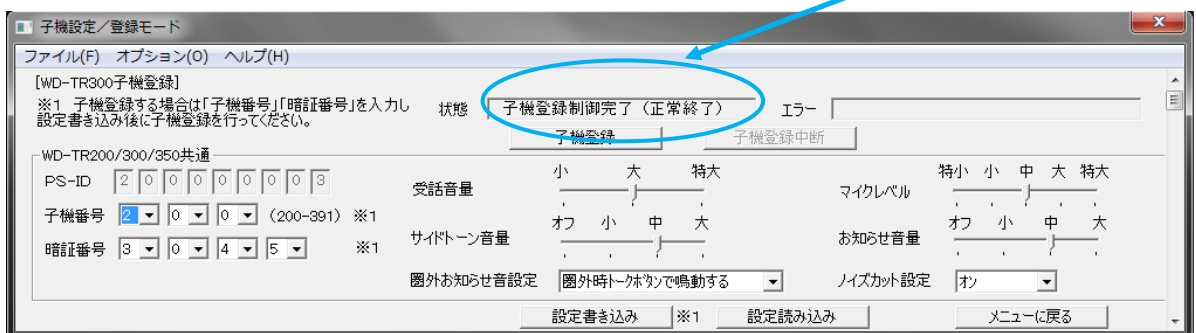
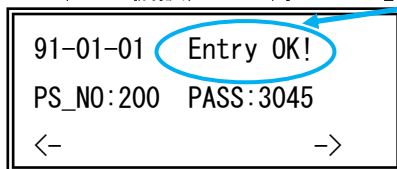
登録が始まると次の画面に変わります。

※「子機設定／登録モード」が「子機登録実行中」にならない場合は「子機登録中断」をクリックし、再度「子機登録」をクリックします。



7) 子機登録が完了すると「WD-2000 多機能電話機」が「EntryOK!」に変わります。

また、「子機設定／登録モード」が「子機登録制御完了（正常終了）」に変わります。



妨害電波があると登録が成功しない場合があります。

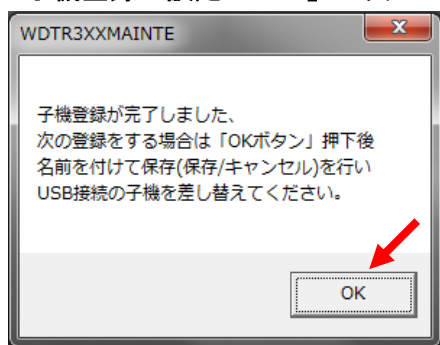
<WD-2000多機能電話機>

- ・ Entry NG!表示の場合は「転送」を押すと3)に戻ります。

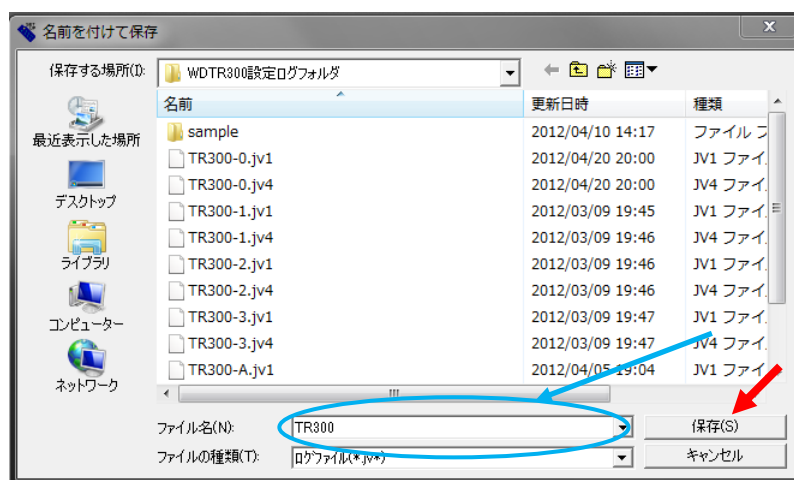
<子機設定／登録モード>

- ・ 登録実行中、エラー表示の場合は「子機登録中断」をクリックし、その後に5)から再度行います。

8) 「子機登録／設定モード」で次のメッセージが表示されるので「OK」をクリックします。



9) 「名前を付けて保存」画面が表示されるのでログを保存する場合はファイル名を入力して「保存」を、保存しない場合は「キャンセル」をクリックします。

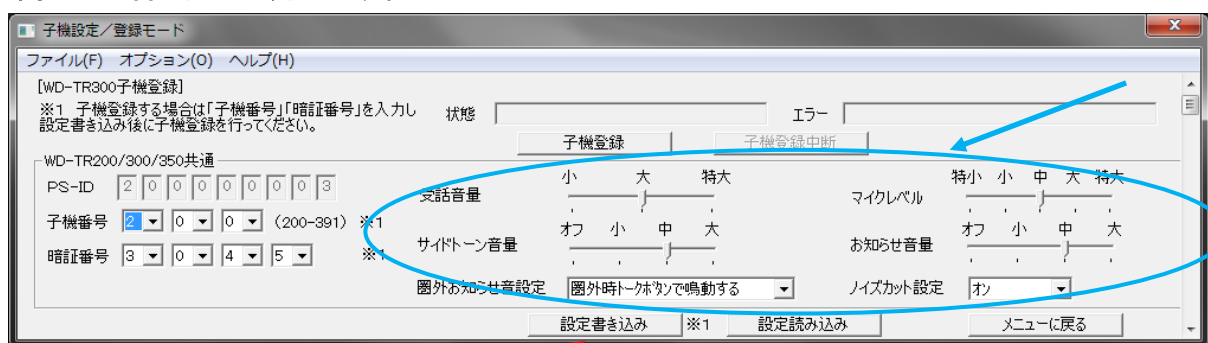


10) 登録した「TR300」を「子機設定／登録モード」から設定することができます。

※子機番号の変更はしないでください。

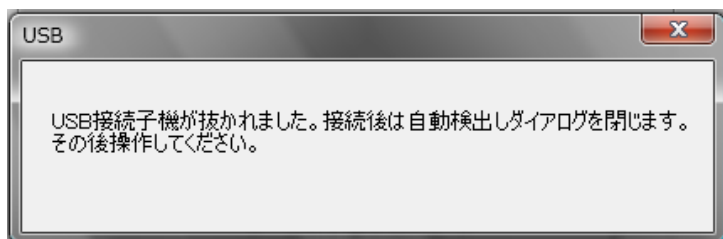
- ・ 圏外お知らせ音設定
- ・ 受話音量
- ・ サイドトーン音量
- ・ マイクレベル
- ・ お知らせ音量
- ・ ノイズカット設定

各項目を変更し「設定書き込み」をクリックします。プログレスバーが表示されるので閉じれば書き込みは完了です。

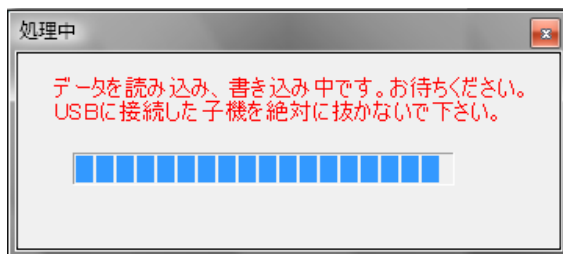


設定項目の詳細は「WD-TR200/WD-WT20 用 子機登録ソフトウェア マニュアル」を参照してください。設定は子機登録時でなくても変更することができます。


- 1 1) 継続して「TR300」を登録する場合は USB を抜き別の子機を接続してください。
USB を抜くと次のメッセージが表示され、接続すると自動検出しダイアログを閉じます。接続時は処理中のプログレスバーが表示され、閉じると子機の交換は完了です。
「9-3 子機登録手順」を繰り返し登録が行えます。



USB接続した「TR300」は下記の処理中が表示されている時は絶対に抜かないでください。表示されていない時は抜き挿しができます。



**JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター**

 **0120-2727-87**

電話 (045)450-8950 [代表]

FAX(045)450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12